

各 位

上場会社名	株式会社ウェッジホールディングス
代表者	代表取締役社長 田代 宗雄
(コード番号	2388)
問合せ先責任者	執行役員 山下 泰弘
(TEL	03-6225-2207)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年3月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,900	840	800	450	1,945.43
今回発表予想(B)	3,699	802	761	369	1,597.52
増減額(B-A)	△201	△38	△39	△81	
増減率(%)	△5.2	△4.5	△4.9	△18.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	2,417	137	322	204	1,673.25

平成22年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	700	70	110	100	535.47
今回発表予想(B)	923	83	110	320	1,385.20
増減額(B-A)	223	13	0	220	
増減率(%)	31.9	18.6	—	220.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	722	97	114	79	652.52

修正の理由

平成22年9月期通期連結業績予想につきましては、売上高は前回発表を2億1百万円下回る36億99百万円を見込んでおります。これは、主にコンテンツ事業におけるトレーディングカードゲームのロイヤリティ収益が想定以下となったことに加え、編集事業における受注が低調だったこと、出版事業においては電子出版・配信関連へ相対的に注力した結果出荷点数が減少したこと等によるものです。営業利益は売上高の減少があったものの販売費及び一般管理費の削減効果もあり、前回発表を38百万円下回る8億2百万円を見込んでおります。経常利益も同様に前回発表を39百万円下回る7億61百万円を見込んでおります。当期純利益はこれらの要因に加え、連結子会社のGroup Lease PCLの少数株主持分による利益の流出が当初の想定以上になったため、前回発表を81百万円下回る3億69百万円を見込んでおります。

平成22年9月期個別業績予想につきましては、売上高は前回発表を2億23百万円上回る9億23百万円を見込んでおります。これは、平成22年7月1日付けで連結子会社の株式会社エンジン及び株式会社スピニングを吸収合併したことによります。営業利益は前回発表を13百万円上回る83百万円を見込んでおります。吸収合併に伴い売上高が増加したものの、販売費及び一般管理費も増加したことから、営業利益は微増にとどまりました。経常利益はこれらの要因に加えて、営業外費用の負担もあつたことから前回発表と同額の1億10百万円を見込んでおります。当期純利益はこれらの要因に加え、連結子会社の売却による特別利益を計上したことから前回発表を2億20百万円上回る3億20百万円を見込んでおります。

以上